

Revolu Synapse

レボリューシナプス～シナプスの革命～



人間が人生の意味は何かと問う前に、
人生のほうが人間に対し問いを発してきている。

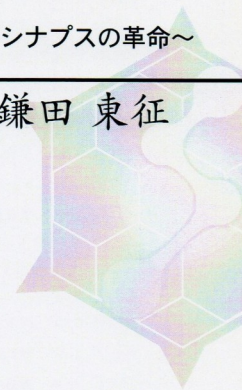
だから人間は、本当は、
生きる意味を問い求める必要などないのである。



Revolu Synapse

～シナプスの革命～

鎌田 東征



目 次

1 1:02 はじめに

第1章 記憶力・認知力開発トレーニング

☆ 2	2:39	脳活性トレーニング「ナインボックス」	P.4
3	3:29	脳活性トレーニング「ナインボックスと亀」	P.4
☆ 4	3:25	視点移動トレーニング「12キューブ」	P.5
5	2:22	視点移動トレーニング「フタコブイカ」	P.6
6	1:44	残像集中トレーニング「OHコレ見よ」	P.7
7	1:47	残像集中トレーニング「雪曼荼羅」	P.8
☆ 8	2:40	残像集中トレーニング「前頭葉の離陸」	P.9
☆ 9	3:57	多次元認識トレーニング「ダビデの亀」	P.10
10	3:28	多次元認識トレーニング「ダビデ夜亀」	P.11
11	3:56	多次元認識トレーニング「ダビデ立体亀」	P.12

第2章 速読・創造力開発トレーニング

12	2:11	集中力トレーニング「あうんの呼吸」	P.14
13	1:25	視野拡大トレーニング「フラクタルの部屋」	P.14
14	2:10	空間認識トレーニング「球体離脱」	P.15
15	3:23	全脳活性トレーニング「ハイパープレイナー（赤）」	P.16~17
☆ 16	3:50	全脳活性トレーニング「ハイパープレイナー（青）」	P.18~19
17	1:29	右脳活性トレーニング「右脳膨張」	P.20
18	3:00	トランストレーニング「ブラックホールネットワーク」	P.21
19	2:43	速読トレーニング	P.22~24

第3章 上級者向けトレーニング

20	0:55	脳波活性トレーニング「亀の部屋」	P.26
21	1:37	第六感トレーニング「陰と陽の出会い」	P.27
☆ 22	2:29	健康回復トレーニング「知四季円」	P.27
23	1:37	精神統一トレーニング「春と修羅」	P.28
24	3:55	意識拡大トレーニング「竹林の蜃」	P.28
25	2:00	ほろ酔いトレーニング「紅葉酒」	P.29
26	1:28	多重認識トレーニング「雪見酒」	P.29
27	1:59	人類右脳進化トレーニング「脳のビッグバン」	P.30
28	2:06	さいごに	

【付録】単語記憶補助教材「インデックスモノリス」 P.31

Total : 約 69 分

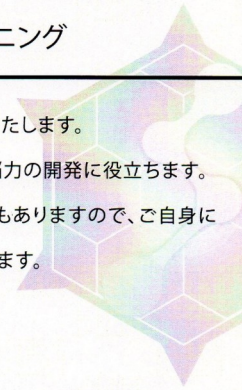
☆マークがついているトレーニングは、特におすすめのトレーニングです。
トレーニング方法は巻末付属の「ナビゲーション CD」で音声解説しております。
CD を聴きながらトレーニングを行うことをおすすめいたします。

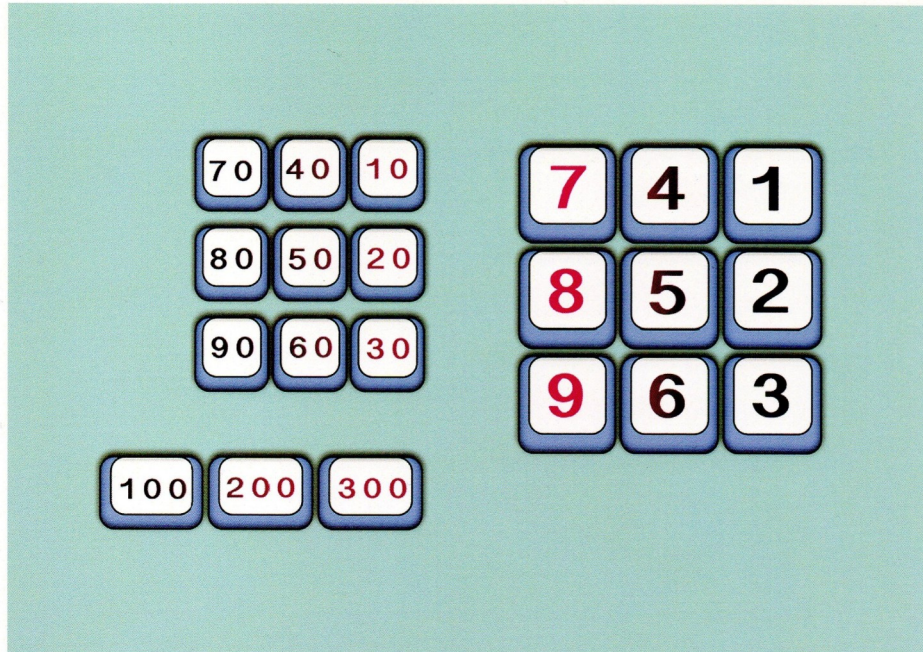
第一章 —— 記憶力・認知力開発トレーニング

この章ではレボリューシナプスの根幹となるトレーニングをご紹介します。

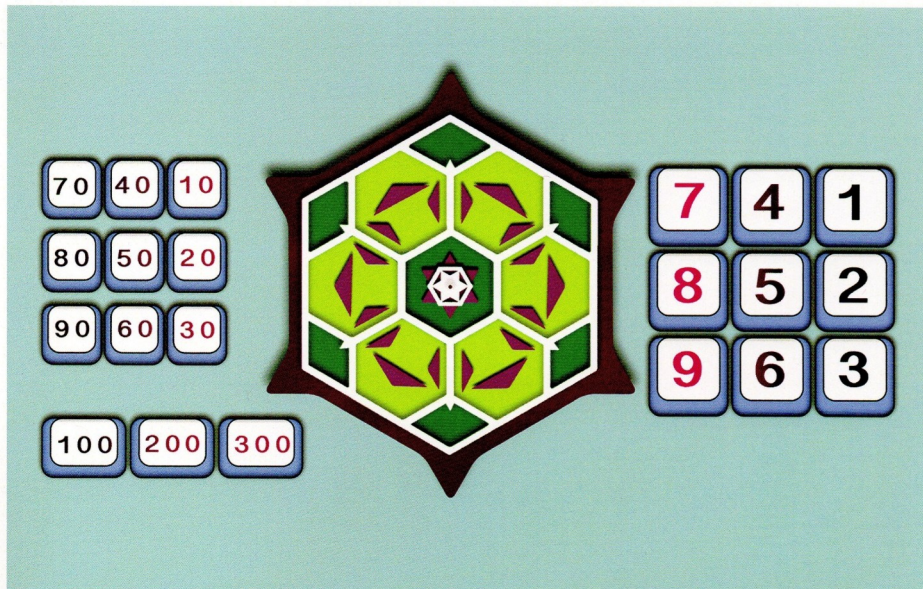
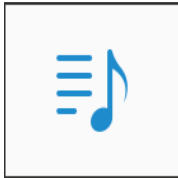
認知や記憶に対するトレーニングになっており、全世代の方の基礎脳力の開発に役立ちます。

個人差はありますが、症状の改善に大きく効果があるトレーニングもありますので、ご自身に相性が良いと感じられるものだけでも、継続されることをおすすめします。

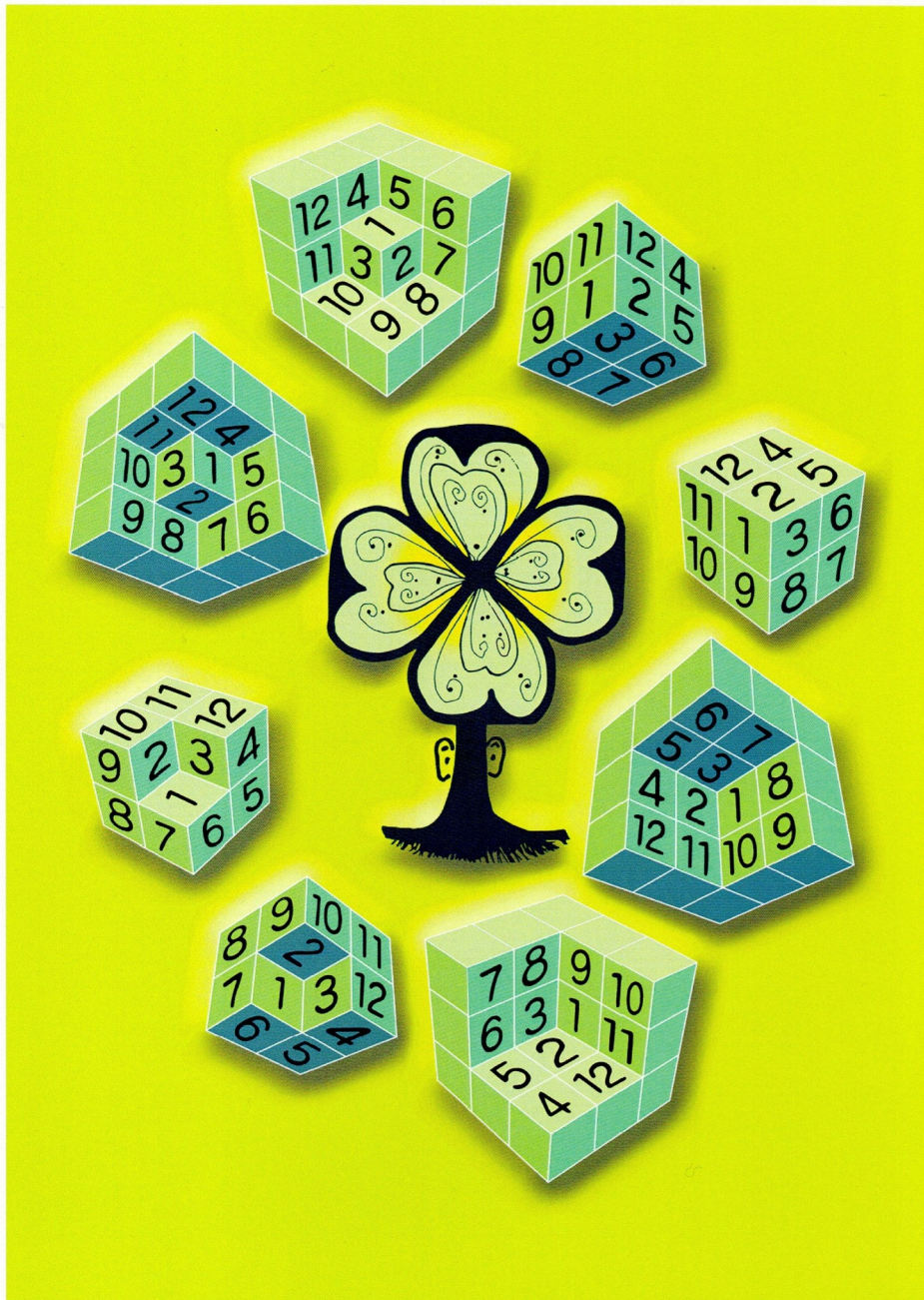
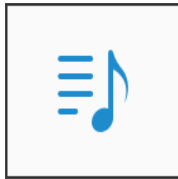




① 脳活性トレーニング「ナインボックス」



② 脳活性トレーニング「ナインボックスと亀」



第二章 ——— 速読・創造力開発トレーニング

主に読解力や創造力の開発に特化したトレーニングです。

映画『21世紀宇宙の旅』から着想を得た教材となっており、

創造力や発想力を培う事を目的としています。

癒やしの側面もあるので、気軽に取り組みましょう。



文字を形と認識し、音声化させないことを意識しながら読みましょう。

(スタート) あああああああああああああ、いいいいいいいいいいいいいいいいいいいい、うううううううううううう。ええええええええええええええええええええええええ、おおおおおおおおおお。かかかかかかかかかかかかかかかかかかかかかか。

ききききききききききききききききき、くくくくくくくくくくくくくくくくく
く。けけけけけけけけけけけけけけけけけ、こここここここここここここここ
ここここ、ささささささささささささ、しししししししししししし、すすすす
すすすすすすすすすす。せせせせせせせせせせせせせせせせ、そそ
そそそそそそそそそそそ。

[illegible]

はははははははははははは、ひひひひひひひひひひひひひひひひ、ふふふふふふふふふふふふ。へへへへへへへへへへへへへへへへ、ほほほほほほほほほほほほ、まままままままままままま、みみみみみみみみみみみみ。

[illegible]

りりりりりりり、るるるるるるるるるるるるるるるる。よよよよよよよよよ、ららららららららららららら、りりりりりりり

わわわわわわわわわわわわ、ろろろろろろろろろろ、わわわわわわわわわわ
れれれれれれれれれれれれ、ろろろろろろろろろろ、わわわわわわわわわわ

※読書速度(字／分)は90,000÷(読了時間)で計算しましょう。



この文章は無意味な文字の羅列ですが、抽象的な概念をイメージするには最適です。音声化させないことを意識しながら読みましょう。

(スタート) 論理とは思考の一般的法則であり、思考とは事物を認識せんが為の判断、推理を意味する。

しかるに、今日の状況における感覚の源泉たる認識の対象は不断の変化を伴うがゆえに、眼前の対象に対し、感覚表象をかくたる基準を満足たらしめるに充分な哲学的一般性を欠き、そのことがより一般性を持った世界観を創出する価値判断をなお一層困難たらしめている。

万物創生における形而上学的蓋然性にかんがみ、人類を媒介とする法則性に寄与すべき特殊的自己崩壊の散発的な兆候はこれを認めうるに足らず、均質的な社会における状況把握が困難とはいえ、なお前衛的可遡性を失っていない。

文明社会における主たる経営主体を無対象的に粉飾している一般的原理もこのカテゴリーに属するゆえに、その限界代替性は明白ではなく、それゆえ後者の精神的価値は構造化されていない。あるいは前者の啓示により論証されうるべき関係が暴露された可能性を否定できない。なぜならば一般に文明を文明たらしめているのはまさにその論理であるからである。

蓋し我々がその存在を認知しない対象にさえ、この一般的原理は該当し、種々の矛盾を生じさせていることになる。すなわち、ある種の後進性を持った主体はその真理の試行に際し厳然たる選択権を行使するのである。それゆえ、その種の存亡はただ一点、いかにしてその獲得した生物学的権利を保持するかにかかっている。

さればとて、その論理は必然的に永続性を備えているとは限らない。ある種の人間、たとえば自らの存在を容認しない哲学者などは、このような場合嫌悪感を抱くであろう。自らの置かれた環境を絶えず監視し、その方法がいかに古典的であるかを吹聴し、それが使命であるかのような錯覚を抱きつつも、その存在意義は希薄である。意識的にせよ、無意識的にせよその犯罪的意図は明白である。精神的葛藤があるにせよ、その方法論を論じた場合やはり非難されるべきであろう。けだし人間を人間として認識せしめているものは包括的目的性である。

さらにいえば、経済的影響のもとに最低限の生活を余儀なくされつつも人格的欠陥をあえて否定するに足る危機的状況を見逃すまいとの認識に立つてこれを再考する必要がある。現代社会におけるこのような認識論に立脚し、なおかつ冷静な判断を失わずにこれに対して論駁するには合理性が必要となる。我々はこのような無価値論的日和見行動は厳に慎しまねばならない。(ストップ)

※読書速度(字/分)は60,000÷(読了時間)で計算しましょう。

速読練習文【情景イメージ編】(1,000字)

この文章は情景をイメージしながら読むのに最適です。移ろいゆく四季やその風景をイメージしながら、音声化させずに読みましょう。

(スタート) ゴンタが初めて小百合に会ったのは、二月の雪の降る日の京都だった。雪景色の京都はゴンタの疲れた心を、透明な優しさで包んでくれていた。だれかの気配にふと後を振り向くと、五メートルほど後を和服姿の小百合が歩いていた。小百合は、ゴンタの目を見つめ、突然いった。「あのう。あなた、ゴンタさんでしたね」「はっ?」「いいえ」そのまま小百合はゴンタの前を通りすぎていった。ゴンタには心あたりがまったくなかった。きつねにつままれたようで、ゴンタは小百合の後を追うこともなく立ち止まっていると、小百合は路地に消えていった。

次に、ゴンタが小百合に会ったのは、その年の桜が満開の頃だった。ゴンタは会社の同僚数人とともに花見酒としゃれていた。酔いがまわり、公園の桜の下で大声で「エイトマン」の主題歌を歌っていると、隣の家族づれがしかめつらでこちらをにらんでいた。ゴンタは、「ゲッターボンボンヘボチャッタ」とわけのわからないことを叫びながら服を脱ぎだし、すっぱだかになって桜の木に登った。木の上で「大日本帝国万歳!」と叫んでいるとすぐに警官が二人やってきて引きずり降ろされた。パトカーに連れていかれる途中、小百合が着物を着て立っているのにすれ違った。その時小百合がほそつといった。「ゴンタさん、あなた大物ですね」小百合の方をふりかえりながら連行されていくゴンタの目に、小百合がふかぶかと御辞儀をしているのが映った。

六月、梅雨の日の午後。美術館の絵の中に小百合はいた。ある新進画家の入選作のモデルが彼女だった。絵に描かれた着物姿の小百合の目はゴンタの目を見つめ、なにかを語りかけているようだった。八月、ゴンタはインドに旅をした。列車の中で知りあった人がゴンタを

気に入って、自分の家に泊めてくれた。その人の家族全員といっしょにテレビを見ていると、小百合の着物姿がほんの一瞬映った。インドの独立記念式典ということで、彼女が何者かはわからなかった。

十月、ゴンタは人のいない日本海の浜辺でひとりウイスキーのボトルを飲んでた。小型のヘリコプターがさっきから頭上を飛んでいた。ヘリコプターに向かって「やかましい」と怒鳴ると、小百合がヘリコプターから身をのり出し「ゴンタさあん」と叫んで振袖の手を振った。ヘリコプターはそのまま飛び去った。雪の降るクリスマスアイブの夜。ゴンタと小百合は小さな教会で結婚式をあげた。(ストップ)

※読書速度(字/分)は60,000÷(読了時間)で計算しましょう。

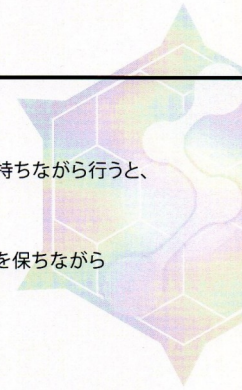


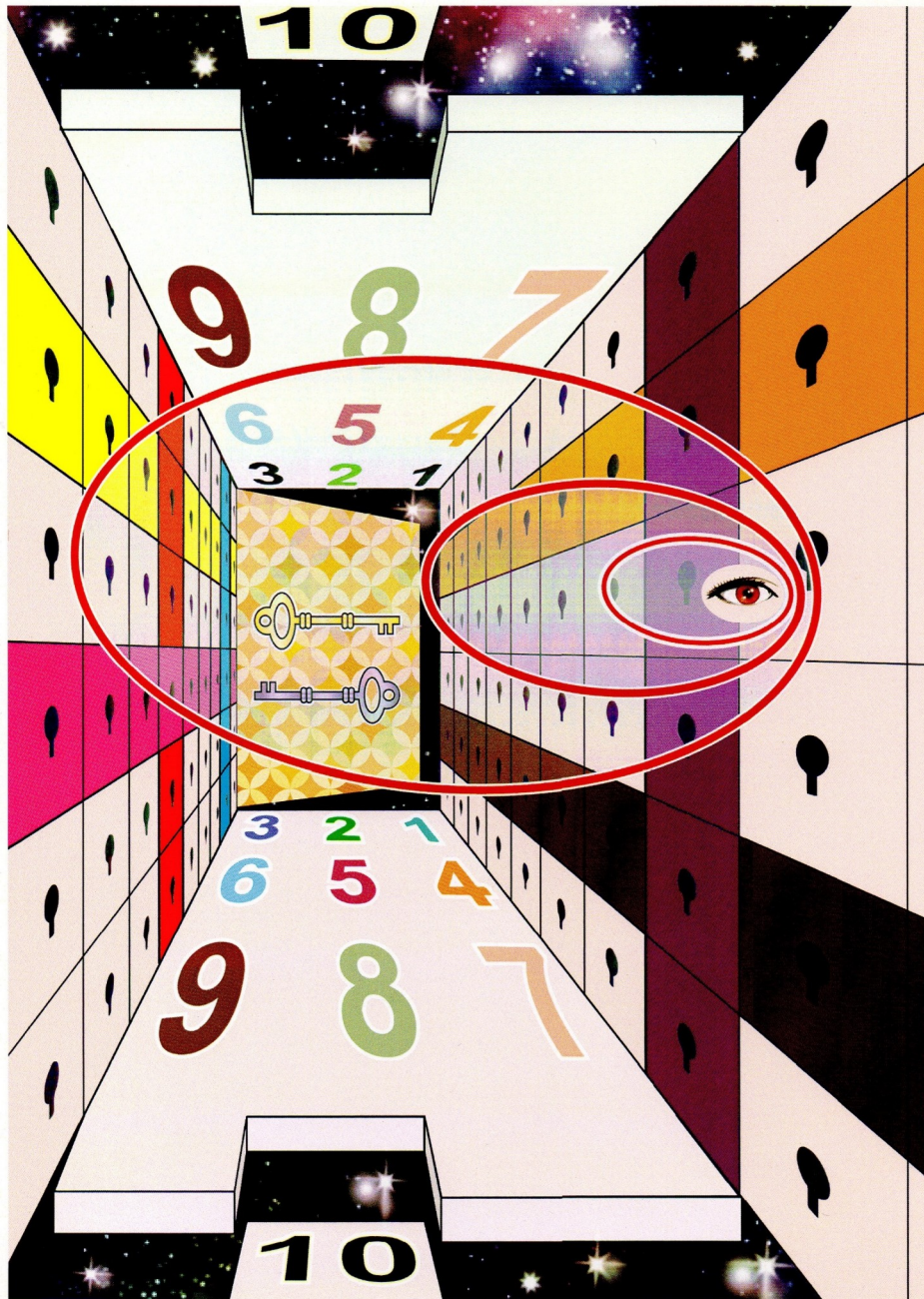
第三章 —— 上級者向けトレーニング

ここからは、やや上級者向けのトレーニングになります。

眉間に意識を集中させながら、その眉間から「視ている」という意識を持ちながら行くと、
松果体を活性化させることができます。

分かりにくい場合は、眉間に指を近づけたときの「ムズムズする」感触を保ちながら
トレーニングを行うとよいでしょう。





な	た	さ	か	あ
に	ち	し	き	い
ぬ	つ	す	く	う
ね	て	せ	け	え
の	と	そ	こ	お
わ	ら	や	ま	は
を	り	ゆ	み	ひ
	る		む	ふ
ん	ろ	よ	め	へ
			も	ほ

覚えたい単語や言葉の頭文字を指で押さえながら音読すると、効果的に暗記することが可能となります。
 拡大コピーして、単語カードや付箋などを使うとより効果的です。

鎌田 東征

- 1956年 大阪市に生まれる
- 1983年 大阪大学 経済学部卒業
- 1983年 京セラ株式会社に入社
- 1989年 「エルビス塾」を開催する
- 1998年 日本初の本格的脳トレサイト「エルビス知力トレーニング」を開設
- 1999年 「エルビス知力トレーニング」がMSN Japanで紹介される
- 2007年 妻桂子がくも膜下出血で昏睡状態に陥るも、医師への適切な助言と本トレーニングにより全快に導く
- 2016年 「エルビス式知力トレーニング」を「レボリュেশナプス」に進化させ、カリキュラムを刷新
- 2156年 自宅の庭の茶室から花見をしながら涅槃に入る。最期の言葉「ああ、おもしろかった。」

※本書は、拙著『人類右脳進化』を实践向けに大幅改定・補増したものです。

トレーニング原理・詳細については付録の同PDFをご参照ください。

ナビゲーションCDにおける使用楽曲はいずれも商用フリー素材・オリジナル楽曲・著作権切れ音楽を用いております。

Revolu Synapse ～シナプスの革命～

2017年4月1日 初版発行

著者：鎌田東征 ©A KAMADA 2017

発行者：谷 翔太

<http://revolusynapse.com>





人間は、生きる意味を求めて問いを発するのではなく、

人生からの問いに答えなくてはならない。

そしてその答えは、

それぞれの人生からの具体的な問いかけに対する

具体的な答えでなくてはならない。

—ヴィクトール・フランクフル

